

CC1:自己資本の構成に関する開示 (三菱UFJフィナンシャル・グループ)

(単位:百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	2020年3月末	2019年12月末	別紙様式 第十四号(CC2) の参照項目
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	13,310,976	13,543,387	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	3,121,615	3,180,241	
2	うち、利益剰余金の額	10,855,798	10,927,298	
1c	うち、自己株式の額(△)	505,518	564,151	
26	うち、社外流出予定額(△)	160,918	-	
	うち、上記以外に該当するものの額	-	-	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	59	59	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	2,518,940	3,110,025	(a)
5	普通株式等Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分の額	208,080	194,383	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額(イ)	16,038,056	16,847,856	
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目				
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	1,278,214	1,370,934	
8	うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	416,836	568,893	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	861,378	802,040	
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	1,489	1,701	
11	繰延ヘッジ損益の額	316,678	203,507	
12	適格引当金不足額	-	20,452	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	15,329	15,242	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	2,713	1,928	
15	退職給付に係る資産の額	497,298	614,068	
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	9,496	6,767	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	-	-	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	208,501	-	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	208,501	-	
20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	
21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	-	-	
24	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	
25	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	
27	その他Tier1 資本不足額	-	-	
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額(ロ)	2,329,723	2,234,602	
普通株式等Tier1 資本				
29	普通株式等Tier1 資本の額((イ)-(ロ))(ハ)	13,708,333	14,613,254	

CC1: 自己資本の構成に関する開示 (三菱UFJフィナンシャル・グループ)

(単位: 百万円, %)

国際様式の 該当番号	項目	2020年3月末	2019年12月末	別紙様式 第十四号(CC2) の参照項目
その他Tier1 資本に係る基礎項目				
30	31a	その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額	-	-
	31b	その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-
	32	その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	1,764,000	1,764,000
		特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-	-
34-35	その他Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	172,447	169,420	
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	189	240,189	
33	うち、銀行持株会社及び銀行持株会社の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	-	240,000	
35	うち、銀行持株会社の連結子法人等(銀行持株会社の特別目的会社等を除く。)の発行する資本調達手段の額	189	189	
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額(ニ)	1,936,636	2,173,610	
その他Tier1 資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	3,913	16,695	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	17,734	9,238	
42	Tier2 資本不足額	-	-	
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額(ホ)	21,648	25,933	
その他Tier1 資本				
44	その他Tier1 資本の額((ニ) - (ホ)) (ヘ)	1,914,988	2,147,676	
Tier1 資本				
45	Tier1 資本の額((ハ) + (ヘ)) (ト)	15,623,321	16,760,931	
Tier2 資本に係る基礎項目				
46		Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額	-	-
		Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-
		Tier2 資本調達手段に係る負債の額	1,865,064	1,884,383
		特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-	-
48-49	Tier2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	89,531	85,592	
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	438,615	465,822	
47	うち、銀行持株会社及び銀行持株会社の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	-	-	
49	うち、銀行持株会社の連結子法人等(銀行持株会社の特別目的会社等を除く。)の発行する資本調達手段の額	438,615	465,822	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	291,775	243,293	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	273,007	243,293	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	18,767	-	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額(チ)	2,684,986	2,679,093	
Tier2 資本に係る調整項目				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	10,472	19,163	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	-	-	
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	-	-	
54a	少数出資金融機関等のその他外部TLAC 関連調達手段のうち、マーケット・メイク目的保有TLAC に該当しなくなったものの額	-	-	
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	18,269	26,931	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額(リ)	28,741	46,095	

CC1: 自己資本の構成に関する開示 (三菱UFJフィナンシャル・グループ)

(単位: 百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	2020年3月末	2019年12月末	別紙様式 第十四号(CC2) の参照項目
Tier2 資本				
58	Tier2 資本の額((チ) - (リ)) (ヌ)	2,656,244	2,632,997	
総自己資本				
59	総自己資本の額((ト) + (ヌ)) (ル)	18,279,566	19,393,929	
リスク・アセット				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	115,135,624	115,124,230	
連結自己資本比率及び資本バッファ				
61	連結普通株式等Tier1 比率((ハ) / (ヲ))	11.90%	12.69%	
62	連結Tier1 比率((ト) / (ヲ))	13.56%	14.55%	
63	連結総自己資本比率((ル) / (ヲ))	15.87%	16.84%	
64	最低連結資本バッファ比率	4.01%	4.04%	
65	うち、資本保全バッファ比率	2.50%	2.50%	
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファ比率	0.01%	0.04%	
67	うち、G-SIB/D-SIB バッファ比率	1.50%	1.50%	
68	連結資本バッファ比率	6.55%	7.62%	
調整項目に係る参考事項				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目 不算入額	1,042,996	1,126,571	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式 に係る調整項目不算入額	1,391,701	1,354,887	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに 限る。)に係る調整項目不算入額	29,640	28,172	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目 不算入額	136,843	141,956	
Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項				
76	一般貸倒引当金の額	273,007	243,293	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	357,842	340,937	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業 法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポ ージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下 回る場合にあっては、零とする。)	18,767	-	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	329,880	341,939	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項				
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	331,506	497,259	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手 段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合 にあっては、零とする。)	-	-	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	529,994	794,992	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手 段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合 にあっては、零とする。)	-	-	

※ 1 平成18年(2006年)金融庁告示第20号(以下、「告示」という。)第8条第12項ただし書きの規定に基づき金融庁長官の承認を受けた資本調達手段は、告示第8条第8項各号に定める額並びに第9項第1号及び第10項第1号に掲げる額の算出の対象から除外しております。2013年3月31日から2023年3月30日の期間(ただし2019年3月31日以降は対象金額が毎年20%ずつ通減)に限る承認であり、2020年3月末は895,298百万円が該当しております。

※ 2 企業会計基準第30号「時価の算定に関する会計基準」及び企業会計基準適用指針第31号「時価の算定に関する会計基準の適用指針」の遡及適用により、2019年度期首以降の利益剰余金が変更となりますが、2019年12月末の計数に当該変更は反映しておりません。